

1. 総務部会からの報告

(1) 統合中学校の制服決定

- ①冬服 男子：標準学生服（男）
女子：標準学生服 セーラー服タイプ、襟 白三本線、白ネクタイ
②夏服 男子女子ともポロシャツ（白、透けない素材）

(2) 統合中学校の校名決定

統合中学校の校名は、「川崎町立 川崎中学校」と決定

18歳以上の町民投票の結果を尊重し、総合教育会議で決定

投票結果

川崎中学校	352票
川崎中央中学校	192票
かわさき中学校	62票
望英中学校	42票

(3) 校訓の決定

統合中学校「校訓」の決定

自立	勉学に励み、心身を鍛え、物事に対して自らの力で、適切な判断と行動ができる力を修得する。
友愛	語り合い、認め合い、切磋琢磨し、眞の友情を育み、友と供に成長する。
飛翔	自立と友愛をもって成長し、川崎中学校から未来に大きくはばたいていく。

(4) 来年度の予定

①校章について

校章デザイン募集について

- ・町広報紙・町のホームページから募集を行う（H30.5月）
- ・募集期間 平成30年6月～7月（2ヶ月間）
- ・校章の決定（8月上旬）

②校歌について

- ・作詞・作曲の制作方法については、専門家に依頼する方向で進めて行く。
- ・H30年度 5月に専門家を選定し依頼する。

③通学について

- ・通学距離、通学路、通学方法、通学路の安全確認等について

④校旗について

- ・校章が決定次第、校旗の検討に入る。8月より

2. 教務部会からの報告

(1) 開校年度の学校暦の作成と変更について

- ① 学校行事年間指導計画
 - ・儀式的行事・文化的行事・健康安全・体育的行事・旅行、集団宿泊的行事
 - ・勤労生産、奉仕的行事・その他の行事等の検討を行い決定する。
- ② H 3 2 年開校時の学校暦について
 - ・学校暦の検討と整理を行っていく
- ③ 週時程、朝学・補習の取り組みについて
 - ・H 3 0 年度は各校で移行期間としてH 3 1 年度には統一したもので実行する。
- ④ 教科指導計画、教科評価基準、副教材選定について
 - ・教科指導計画と教科評価基準はH 3 0 年度にまとめて、H 3 1 年度に統一して実施する。各教科の副教材選定も行った。
 - ・評価方法は、別途教務主任会で検討していく。
- ⑤ 三中学校教科部会の設置を行った。
 - ・各教科の代表者会・教科部会を立ち上げて指導計画の検討と備品整備を行う。

(2) 教室、設備等の関する要望について

- ・統合中学校建替に向けて先進校（赤池中学校、宮若東中学校に）の視察を行い、今後の検討資料とした。
- ・新校舎建設に向けて、各中学校の全職員の要望を取りまとめ検討を行った。
設計会社と3回のワークショップをもち要望事項については可能な限り受け入れて頂いた。

(3) 統合中学校のための生徒間交流を計画する。

※統合に向けての生徒間交流事業を実施する。
(体育的・文化的行事等)

(4) 来年度の予定

- ① 新学習指導要領の各教科、道徳について
 - ・H 3 3 年度、完全実施年度に実施する。
 - ・H 3 0 年度に3校で8月下旬に“評価について”の研修会を開催する。
 - ・H 3 0 年、1学期に3校道徳推進教師会議を設置しカリキュラム編成する。
H 3 1 年度、特別な教科「道徳科」を実施する。
- ② 三中学校教科部会の検討事項について
 - ・統合中学校開校に向けた教科指導計画・評価方法の統一基準案の作成する。
 - ・教科備品、教具等の仕分・整理する。
 - ・教科代表者会・教科部会を隨時開催する。

3、生徒指導部からの報告

(1) 体操服・体育館シューズの指定について

- ①夏用、上……白色タイプ（下着の透けないタイプ）
下……紺色クオーターパンツ（膝上の短いタイプ）最新モデル
 - ②冬用 上……紺色ジャージ半開きジッパー 最新モデル
下……紺色ジャージ 最新モデル
- ・校章が決まってから校名、ロゴマーク等は、決定する。
 - ・素材も開校まで2年あるので購入時期を踏まえて検討する。
- ③体育館シューズ
- ・男女、学年に係わらず白を基調としたものに統一する。

(2) 通学カバン・補助バックの指定について

- ①スリーウェイの通学カバン、色は黒で決定 反射板、ネームをつける。
- ②補助バックは池尻中モデル

(3) 通学シューズについて

- ・華美でなく、運動できるもの、紐またはマジックテープ固定できる靴とする。
- ・色は派手でないもの（白、黒、紺、茶、グレー等）
- ・ハイカットや厚底の靴（インヒールを含む）禁止

(4) 上靴について

- ・上靴は3校が指定しているもので、各学年で色は赤、青、緑で分けることを決定
1年（青） 2年（赤） 3年（緑）

(5) 来年度の予定

① 校則の内容について

- ・新中学校校則案の検討 H30. 1月～3月
- ・校則の確認と指導方法の確認（職員会議提案）3月
- ・H30年度は移行期間とし、三中学校の指導内容の温度差をなくす。
- ・H31年度より各中学校で新中学校校則で統一し、実施する。

② 生徒指導体制・指導方法について

- ・H30年度に三校の指導体制の統一化を図り、H31年度に実施する。

③ 生徒会について

- ・生徒会組織の検討する。
- ・生徒会行事・運営の検討する。
- ・三中学校生徒の人間関係を培う生徒間交流行事の実施する。